

黒崎播磨株式会社 2020年3月期第2四半期決算説明会 質疑応答集

この質疑応答は、11月26日（火）に開催したアナリスト・機関投資家向け決算説明会にて、ご出席の皆様からいただいた主なご質問をまとめたものです。理解促進のため、一部内容の加筆修正を行っています。

Q1. インドでの設備投資について、投資の結果売り上げはどのくらい増加するのか？

A1. 現在既に生産能力は逼迫しており、今回の能力増強で更なる売上増加を見込んでいる。投資効果をフルに発揮し、増強した能力に応じて売り上げを増やしたいが、それがいつ発現するかは現時点では言えず、具体的な金額については差し控えています。いただきたい。

Q2. ファーンズ事業について、現在整備事業で参入していない製鉄所はどこか。また今後の伸び代はどう考えているか。

A2. 整備作業については、設備・分野によって製鉄所毎に状況が異なっている。今後の伸びについては、製鉄所の設備更新需要等は継続して発生すると見込んでおり、まだ伸び代はあると考えている。

Q3. 配当金について、現在の業績見通しを元に配当性向30%で計算すると220~230円程度となるが、その認識で良いか。

A3. 計算して頂ければ良いが、現時点では具体的な数値は明言できない。言えることは配当性向30%程度の方針を維持して行く方針であるということ。